

感染症対策としての各種ワクチン接種について

○感染症対策としてのワクチン行政の見直し

今回の新型インフルエンザワクチン接種事業では、国内生産分では不足が生じ海外からのワクチン輸入や接種対象者の制限など、必要なワクチンを必要な時期に接種できない状況にある。

ワクチンの安全性が向上した現状を踏まえ、麻しんワクチン、肺炎球菌ワクチン、H i b ワクチン、子宮頸がんワクチンなど、感染症に対するワクチン接種については、感染拡大防止の観点から、ワクチンの定期接種の実施や公費助成など、ワクチン行政の見直しを図っていただきたい。

提案先 厚生労働省